広報かわづ
December 12
2013年 No.496

継がれゆくもの

（10月22日　見高式三番叟）

今後の活動について話す相馬会長

写真上：地域防災力向上に会の必要性を話す町長
写真下：町防災士会(仮称)の会員の皆さん

Topics

町防災士会（仮称）を発足。災害前の減災強化へ。

町内の防災士が初顔合わせ 防災士のつながりを活かし町の減災へ

問 総務課消防防災係　☎34－1913

広げよう 防災士同士のつながり

町防災士会（仮称）が11月13日役場で行われ、町で防災士の資格を持つ9人が出席しました。会長は平成22年7月に防災士の資格を取得した相馬義人さん＝筏場＝に決まり、相馬会長は「地区によって懸念される災害は異なる。防災士同士のつながりを活かし町の減災を進めていきたい」と話しました。相馬宏行町長は「会の設立は地域における防災力向上、人材育成に大変意義深いもの」と激励しました。

会員は、相馬会長、平馬宗季さん＝下佐ヶ野＝、長谷川勇翔さん＝田中＝、石田宗重さん＝上佐ヶ野＝、遠藤嘉規さん＝長野＝、鈴木潤さん＝大鍋＝、鈴木淳子さん＝浜＝、島崎文之さん＝長野＝、寺林栄さん＝田中＝、鈴木博文さん＝見高入谷＝の9人です。随時会員を募集していますので、資格取得者は総務課消防防災係までご連絡ください。

防災士になるための3つのステップ

①カリキュラムを履修

日本防災士機構が認定した防災士研修講座を受講し、消防署、日本赤十字社など公的機関が行う救急救命講習を受け修了証を取得します。

②資格取得試験に合格

日本防災士機構が行う防災士資格取得試験に合格します。

③登録を申請

試験に合格した人は、日本防災士機構に登録を申請し、防災士台帳に登録され、防災士としての活動が始まります。

また、消防官、分団長以上の消防団員などについては資格取得に特例規定があり、手続きが異なります。詳細はお問い合わせください。

日本防災士機構　事務総局
☎03（3592）1511

防災士を目指す人に補助金を交付しています

町は防災士の資格取得に補助金を交付しています。対象者は、町内に住所があり自主防災組織または区に所属し、自主防災組織または区長が推薦する人です。対象経費は講座受講料、登録申請料などを対象に上限10万円（1人につき1回）です。詳細は総務課消防防災係まで。

Topics

初の合同訓練に、町内外から約90人が参加。

災害ボランティア本部立上訓練を実施

問 町災害ボランティアコーディネーター連絡会
社会福祉協議会内（34）1286

町災害ボランティアコーディネーター連絡会（石田宗重会長）は、災害後の支援活動を迅速に行えるよう、町災害ボランティア本部立上訓練を町と合同で11月17日、町保健福祉センターで行いました。

訓練には、賀茂地区のボランティアコーディネーターや町内自主防災会など約90人が参加しました。町保健福祉センターに設置した災害ボランティア本部にボランティアが集まったことを想定し、受付や活動場所の調整、活動グループのリーダーを決めるなど実践的な訓練を行いました。

町災害ボランティアコーディネーター連絡会は昨年4月に発足し、会員は16人、災害時に円滑な支援調整ができるよう、月1回勉強会などを行っています。興味がある人は町社会福祉協議会まで。

災害時を想定し災害ボランティアを受付するスタッフ

訓練について説明する石田会長

資機材の借用説明を受ける参加者

災害ボランティアと災害ボランティアコーディネーターとは

災害ボランティアは、地震や火山の噴火、水害などの自然災害が起きた時、地域住民を助ける人やその活動のことを指し、災害ボランティアコーディネーターは、災害時に災害ボランティアの受入や活動場所の調整などを行う人のことを指します。

ボランティアに関して、コーディネーターが必要とされるようになった背景は、阪神淡路大震災です。当時、被災地には大勢のボランティアが駆け付けました。しかし、ボランティアと現地が求める活動との調整が上手くいかなかったことから、コーディネーター（調整する人）が必要とされるようになりました。

災害ボランティア本部の設置と運営

町では、東海地震などの大規模災害が発生し、町災害対策本部を設置した場合などに、町社会福祉協議会が災害ボランティアコーディネーター連絡会と連携し、災害ボランティア本部の設置および運営を行います。（場所は町保健福祉センター1階を予定）

災害ボランティア本部での運営手順は次の3つです。

①氏名や住所、ボランティア活動経験の有無などについて受付を行います。

②希望する活動内容ごとにグループ分けを行い、活動グループ内でリーダーを決め、活動内容や役割を確認するため、オリエンテーションを行います。また、活動に必要な資機材がある場合は、貸し出しを行います。

③活動グループの送り出し、迎え入れを行います。活動終了後のうがいや資機材の洗浄、本部への活動報告を案内します。

また、災害ボランティアとして活動する場合は、事前にボランティア保険の加入が必要です。食事や遠方での活動に参加する場合は宿泊場所など、全て自己負担で各自で手配し活動を行います。活動内容は、瓦礫の片づけや泥かきなどさまざまです。

多彩なイベントで大盛況

河津ふれあいまつり

河津ふれあいまつりが10月27日、河津桜観光交流館駐車場で開かれ、地場産品や木工品の販売、健康相談など31店舗が出店し、多くの来場者でにぎわいました。また、寄せ植え講座や木製スカイツリーの展示、河津グルメとして開発されたメニューの試食など、多彩なイベントが行われました。特設ステージでは、ストリートダンスや楽器演奏、伊豆の踊り子による恒例の投げもちなどが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

地場産品の販売やダンス、投げもちなどでにぎわう会場

植物の選び方や配置を学ぶ

かわづ花の会講演会

かわづ花の会（土屋達雄会長）主催の講演会が11月13日、河津バガテル公園オランジェリーで開催され、町民約40人が参加しました。講演会では、講師の県花咲くしずおかアドバイザーの幸野修己さんが「花壇は何より管理が行き届いていることが大切」と話し、参加者は花壇や庭先をより美しくする植物の選び方や配置、管理方法などについて学びました。

花の配置や選び方を説明する講師幸野修己さん

子育て支援に関する意見を述べたくれよん倶楽部の石橋代表

町代表3人が知事と意見交換

知事広聴「平太さんと語ろう」

県の知事広聴「平太さんと語ろう」が10月29日、東伊豆町役場で行われ、河津町・東伊豆町で活躍する代表6人が川勝平太知事と観光や教育、福祉などについて意見交換を行いました。町からは、七滝観光協会の安藤久美子さん＝梨本＝、河津グルメ＆魅力発信プロジェクトの稲葉夕輝さん＝田中＝、くれよん倶楽部代表の石橋ひろみさん＝上峰＝が代表で出席しました。

下田街道の歴史的な道を活用

伊豆縦貫道整備に伴う合同踏査実施

国土交通省沼津河川国道事務所の伊豆縦貫道整備に伴う現地踏査が11月4日、下田街道小鍋峠で行われ、相馬宏行町長をはじめ下田市長や県下田土木事務所長、有識者らが参加しました。峠では、沼津河川国道事務所長から事業化された伊豆縦貫道のトンネル通過位置の説明があり、下田街道の歴史的な道を活用した地域活性化も視野に現地を確認しました。

トンネル通過位置の説明を聞く参加者

作品をゆっくり見てまわる来場者たち

書や絵画など力作1000点

河津町民文化祭展示の部

町文化協会（入慶田本昌伸（いりけだもと）会長）主催の第32回河津町民文化祭展示の部が11月3日、4日の両日、南小学校体育館で開かれました。団体、個人のほか幼稚園や小中学校、生涯学習教室なども出品。来場者は書や絵画、写真など約1000点の力作を観賞し芸術の秋を楽しみました。また、11月10日には同体育館で舞台の部の発表が行われました。

癒しのひとときを満喫

河津ヒーリング旅モニターツアー

伊豆急ホールディングスや東急電鉄、町内各種団体で構成する「河津ヒーリング旅創造委員会」企画の女性向けモニターツアーが11月9日、10日の連日、町内で行われ首都圏から30人が参加しました。初日は初景滝や来宮神社などを見学、二日目は今井浜でストレッチ運動ピラティスを体験。同委員会は、「癒しのまち河津」の確立とプランの商品化に向けて活動しています。

波の音を聴きながらビーチピラティスをする参加者

賀茂郡および町社会福祉協議会会長表彰を受賞した岩井民夫さん

社会福祉活動の功績を表彰

町社会福祉大会

町社会福祉協議会（菊池利定会長）主催の町社会福祉大会が11月12日、役場で開かれ、福祉関係者約90人が出席しました。式典では、社会福祉活動に功績があった個人に賞状と記念品が贈られました。式典後は、東海財務局静岡財務事務所の川上正人氏を講師に迎えて「振り込め詐欺などの金融犯罪被害にあわないために」というテーマで記念講演が行われました。

フレッシュ 291 郷土愛溢れるスポーツマン

鈴木　剛さん
すずき　ごう
谷津
23歳　O型　ふたご座
河津町役場　勤務

鈴木剛さんは、役場保健福祉課で働く社会人1年目のフレッシュさん。主な業務は、訪問調査や介護保険の認定申請などです。「相手の立場に立って、臨機応変に行動するよう心がけています」と話します。

高校生のときから、地域の人とのかかわりのなかで、役場で働きたいと考えていた剛さん。大学では、高齢化する町の状況を踏まえ、福祉関係について学ぶなど、先を見据えてしっかり自分の考えを持っています。また、「河津を離れて、自然や人の温かさなど、改めて町の良さを実感しました」と故郷への思いを話してくれました。

そんな剛さんは、過去に市町対抗駅伝に、町の代表選手として出場経験のあるスポーツマン。陸上を始めたきっかけは小学校6年生のとき、町の市町対抗駅伝スタッフに、声をかけてもらったことだそうです。それ以来、高校まで陸上部に所属しながら、市町対抗駅伝を経験してきました。今でも時間があるときは、5km程トリムコースを走っているそうで、これから挑戦してみたいことについて「フルマラソンを完走してみたい」と話します。剛さんのこれからの活躍が楽しみです。

【取材】島崎由美子さん（民間広報協力員）

連載　歴史の散歩道
天城のみちすがら　最終話

伊豆の踊子文学碑

文・稲葉　修三郎

文学碑建立の発案者は土屋寛先生（下田市吉佐美出身）である。氏は昭和のはじめごろ上河津小学校の教員を務めた人で、多くの教え子もある。

かねがね名作「伊豆の踊子」の表舞台湯ヶ野にそれらしいものがないのに嘆いていた。昭和三十八年九月、教え子の同窓会に招かれ、その翌日かつて小学校の教員をしていた旧友の近藤藤男小学校長が西小学校に訪れ、「文学碑」の建立を進めた。

この計画は波紋のように町内に広まって町をあげる事業になった。昭和三十九年五月、国民宿舎「かわづ」で発起会が開かれ町内外から六十六名が出席、町長鈴木進氏を実行委員長に事務局長を山田圭三氏に決めた。

建設委員九名も決まり、一年以内に完成目標を立てた。原作者の応諾、場所、費用等、建設委員の荷は重く、二つとも難行を極めた。私も若輩ながら建設委員の一人として加えられ、一番若かったので落成まで全力を傾注した。事務局長の山田圭三氏（湯ヶ野荘主人）も若くて使いやすいので私を使っていたのだろう。

昭和四十年十一月十二日落成式、静岡県知事はじめ川端康成夫妻、映画「伊豆の踊子」第一回主演女優の田中絹代、監督五所平之助、女優吉永小百合らが出席、湯ヶ野温泉はじまって以来の人出だった。大文豪川端先生はじめ町内外の多くの方々の前で式の司会者を務めさせて戴いた。肌寒い日であったが汗びっしょり、一生一代の晴れ舞台、人生の中で忘れられない一齣であった。

一年間愛読して戴いてありがとうございました。

落成式の様子

稲葉　修三郎　いなば　しゅうざぶろう　1926年生まれ　87歳　川横　てっぽう
町の郷土史研究の第一人者　文芸かわづ編集長、静岡県ふるさと学士、賀茂地区生涯大学葵学園顧問、河津町ふるさと歴史研究会顧問、かわづふるさと案内人会顧問。新聞・雑誌の執筆、テレビ・ラジオの出演など多忙を極める。

図書館だより

No.128

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00～18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34－1115

図書館カレンダー　12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。
(12月28日から1月3日まで返却ボックスのご利用ができませんのでご理解ください)
1月は3日まで休館、4日から開館します。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
日曜日　14時30分～
12月1・8・15日

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらぺこあおむしの会」
0･1･2歳児向け　10時10分～10時30分
2・3歳児向け　10時40分～11時
（毎週木曜日）
12月5・12・19・26日
幼児向け　14時30分～15時
（第2木曜日）
12月12日

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
木曜日　15時50分～16時20分
12月5・12・19日

※変更がある場合は、図書館に掲示します。

第2回「静岡書店大賞」が発表されました！

≪小説部門≫

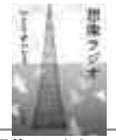
大賞	想像ラジオ	いとうせいこう／著	河井出書房新社
2位	ランチのアッコちゃん	柚木麻子／著	双葉社
3位	旅猫リポート	有川浩／著	文藝春秋

≪児童書Ⅰ新作部門≫

大賞	パンダ銭湯	tupera tupera／著	絵本館
2位	しろくまのパンツ	tupera tupera／著	ブロンズ新社
3位	りんごかもしれない	ヨシタケシンスケ／著	ブロンズ新社

≪児童書Ⅰ名作部門≫

大賞	からすのパンやさんシリーズ	（5作品）	偕成社
2位	ぐりとぐら	なかがわりえこ／著	福音館
3位	はらぺこあおむし	E・カール／著	偕成社



■想像ラジオ
著者16年の沈黙を破る、生者と死者の新たな関係を描き出した心に深く響く物語。

■パンダ銭湯
いま、明かされるパンダの秘密。パンダ専用の銭湯があるのを知っていますか。

■からすのパンやさん
からすのパンやさんは、子どもたちの意見を参考に、すてきなパンを焼きました。

小学生対象
図書館へ行こうキャンペーン
■とき　12月20日(金)　14時～
■ところ　生涯学習室
昔話やクイズなど友達と一緒に楽しもう。

かわづっこ子育てねっと主催
クリスマス会
■とき　12月22日(日)　14時30分～
■ところ　生涯学習室
楽しいイベントがあります。誰でも参加できます。

語りかけから、始めよう。
今月のブックスタート
と　き：12月19日(木)13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成25年8月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書　名（一般書）	著者名	出版社
限界捜査	安東　能明	祥伝社
月と太陽	瀬名　秀明	講談社
甘いもんでもおひとつ	田牧　大和	文藝春秋
ラクしてキレイが続く！お掃除のツボ	成美堂出版編集部編	成美堂出版
農業で輝け ローソンファームの挑戦	菅　聖子／著 公文　健太郎／写真	オレンジページ

書　名（児童書）	著者名	出版社
スノーマンとスノードッグ	ヒラリー・オーデュス／さく ﾚｲﾁｪﾙﾄﾞ・ﾌﾞﾘｯｸﾞｽﾞｷｬﾝﾌｨｰﾙ／ぜんあん	竹書房
ふゆやさいのふゆやすみ	林　木林/作 柿田　ゆかり／絵	ひかりのくに
クリスマスクッキング ふしぎなクッキーガール	梨屋　アリエ／作 山田　詩子／絵	講談社
水の精とふしぎなカヌー	岡田　淳	理論社
どこ？　めいろでさがしもの	山形　明美	講談社

こんにちは
保健師です。

●今月のテーマ

少し変わった保存食と利用法

健康レシピ③

保健福祉課　☎34－1937

かぼちゃのガーリックマリネとほうれん草のサラダ

■1人分栄養量
エネルギー 97kcal　塩分 1.0g　脂質5.8g
たんぱく質3.2g　カルシウム60mg
食物繊維4.4g

【提供】町健康づくり食生活推進協議会

今月は作っておくと普段の食事作りがグ～ンと楽になるかぼちゃの保存食と利用法です。冬至によく食べられるかぼちゃですが、少し変わった食べ方を紹介します。調理が手軽にできるのも魅力ですが、かぼちゃのビタミンとほうれん草の鉄分が摂取できるので、貧血の予防や改善にも効果的です。

材料（1人分）

かぼちゃのガーリックマリネ
かぼちゃ……小1/2個
にんにく……2かけ
オリーブ油……適量
塩……小さじ2/3　こしょう……少々

ガーリックマリネとほうれん草のサラダ
ガーリックマリネ……1/4
ほうれん草……100g
塩・こしょう……少々

作り方

かぼちゃのガーリックマリネ
①かぼちゃは食べやすい大きさのくし形切りにし、にんにくは芯を除いて薄切りにする。
②フライパンにオリーブ油を深さ5mmほど入れ、にんにくを入れて弱火にかける。にんにくはきつね色になったら取り出し、かぼちゃを入れて揚げ焼きにして火を通す。
③かぼちゃを取りだしボウルに入れ、塩、こしょうと②を加えて混ぜる。

ガーリックマリネとほうれん草のサラダ
①ほうれん草は塩少々（分量外）を加えた熱湯でゆで、冷水にとって冷まし、水気を絞って3cmに切る。
②ボウルに①、ガーリックマリネを合わせて混ぜ、塩、こしょうで味を調える。

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日　時　12月16日(月)
13時30分～15時30分
1月6日(月)
13時30分～15時30分
場　所　保健福祉センター

■育児相談
子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。
日　時　1月7日(火)
9時30分～11時30分
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール
対象者　子育て中の保護者
内　容　身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物　母子健康手帳

■母親学級（予約制）
妊婦さんのための教室です。
2回1コースの内容です。都合の悪い人は、どちらか1回の参加でもかまいません。
第１課　1月8日(水)
13時30分～16時
第２課　1月22日(水)
9時30分～13時30分
場　所　保健福祉センター　2階
内　容
第１課　母と子の歯科保健など
第２課　妊婦体操・呼吸法について、分娩の準備と経過など
持ち物　母子健康手帳　動きやすい服装でお越しください。

不妊治療費の助成内容

区　分	助成対象経費	助成額
一般不妊治療	カウンセリング・検査・治療などにかかる経費と、通院にかかる交通費のうち自己負担分	補助対象経費の1／2 1回2万円、年10万円まで 回数制限なし
特定不妊治療	体外受精、顕微授精にかかる経費のうち自己負担分	補助対象経費の1／2 1回15万円、年2回まで （県助成と併用可）
その他必要と認める治療	不妊治療に特に必要な検査・治療にかかる経費のうち自己負担分	一般不妊治療と同じ

◎そのほか条件がありますので、詳しくは保健福祉課へご相談ください。

不妊治療費の一部を助成します

不妊治療中またはこれから不妊治療を考えている人は、予算に限りがありますので事前に保健福祉課へご相談ください。

■対　象　町内に住所がある法律上の夫婦

【問い合わせ・申請窓口】
保健福祉課　☎34－1937

news and info

news

各分野で町の発展に貢献
長年の功績をたたえ表彰

町表彰式

平成25年度町表彰式が11月3日、役場議場で行われ、相馬宏行町長をはじめ町内各界代表約60人が出席しました。表彰式では、長年にわたり町の発展に尽力された3人と1団体に賞状または感謝状と記念品が贈られました。

【有功表彰】

岩井民夫さん（75歳）＝浜＝
長年にわたり、町社会福祉協議会理事、同協議会会長として、社会福祉の向上や民生の安定に貢献されました。

久保田幸彦さん（74歳）＝谷津＝
長年にわたり、町固定資産評価審査委員長として、税務行政の適正な処理運営を図り納税の推進に貢献されました。

【感謝状】

鈴木みちよさん（81歳）＝谷津＝
町商工会婦人部長、賀茂青色申告会河津支部婦人部長、伊豆下田法人会河津支部女性部長を歴任し、産業経済の振興に尽力され、また、民生委員児童委員として民生の安定に尽力されました。

ボランティアグループしらぎく会
平成6年結成当初から町小規模授産所「いずみ」の行事などでボランティアを行うなど社会福祉の向上に尽力されました。

式典後の記念撮影

news

税に関する関心を高めよう

税に関する作品を展示

写真上・静岡県納税貯蓄組合連合会銅賞を受賞した稲葉真彩さんの作品
写真右・静岡県納税貯蓄組合連合会銀賞を受賞した杉本留海さんの作品

伊豆下田納税貯蓄組合連合会は、小・中学生を対象に税に関する関心を高めてもらい、その役割などを正しく理解してもらおうと、税に関する作品の募集を行いました。町内の小学校6年生が応募した作品は、11月1日から5日まで、河津桜観光交流館2階展示室に展示されました。

優秀作品には、ポスターの部で稲葉真彩さん＝上峰＝（南小6年）が静岡県納税貯蓄組合連合会銅賞を、土屋至穂璃さん＝笹原＝（南小6年）が静岡県下田財務事務所長賞を受賞しました。

習字の部では、杉本留海さん＝下佐ヶ野＝（西小6年）が静岡県納税貯蓄組合連合会銀賞を、飯田千裕さん＝上佐ヶ野＝（西小6年）が下田市・賀茂郡租税教育推進協議会長賞を、岩井彩音さん＝浜＝（南小6年）が河津町長賞を、佐藤光さん＝谷津＝（南小6年）が河津町教育長賞を、金指柚希さん＝長野＝（東小6年）が伊豆下田税務連絡協議会長賞を受賞しました。

news

交通安全とあいさつ推進

交通指導員委嘱式

町交通指導員委嘱式が11月1日、役場町長室で行われ、小川三幸さん＝長野＝が相馬宏行町長から委嘱されました。

小川さんが担当するのは東小学校区です。通学路の主要交差点などに毎朝立ち、登校する児童の交通安全と事故防止に努めます。小川さんは「子どもたちの交通安全だけでなく、あいさつの推進にも取り組みたい」と抱負を語りました。町交通指導員会に興味がある人は、役場総務課消防防災係まで。

問　総務課消防防災係　☎（34）1913

委嘱を受ける小川さん

暮らしの情報

◆今月の納税◆
固定資産税3期　国民健康保険税8期　12月25日(水)納期
後期高齢者医療保険料5期　1月6日(月)納期
問 町民生活課　☎34－1928

ひとの動き

戸籍だより

(10月1日～31日届出)

※このコーナーに掲載を望まない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(11月1日現在)

人　口	7,826	人	前月比（－19）
（男）	3,776	人	
（女）	4,050	人	
世帯数	3,308	世帯	前月比（－11）

相　談

身近なこと生活相談へ

日　時　12月18日(水)、1月15日(水)
10時～15時
場　所　保健福祉センター
ボランティア団体室
問 社会福祉協議会　☎34－1286

日本年金機構出張相談

日時・場所
1月10日(金)　下田市役所（要予約）
1月24日(金)　東伊豆町役場
9時30分～11時30分　13時～14時
問 町民生活課　☎34－1932
（予約は下田市役所国保年金係　☎22－3922まで）

教育相談会を開催

東部地区特別支援学校ネットワーク主催の教育相談会を開催します。

幼児児童生徒の保護者や関係者で、落ち着きのなさや行動、身体の発達、見え方や聞こえが気になる人はご参加ください。

日　時　12月25日(水)
9時30分～15時15分
会　場　賀茂健康福祉センター相談室
申　込　12月18日(水)までに下記へ。
問 ネットワーク相談係(東部特別支援学校内)
☎055－949－2309 FAX055－949－6182

お知らせ

12/4～10は人権週間

みんなで築こう　人権の世紀
～考えよう　相手の気持ち
育てよう　思いやりの心～

みんなの人権110番　☎0570－003－110
子どもの人権110番　☎0120－007－110
女性の人権ホットライン
☎0570－070－810
問 地方法務局下田支局　☎22－0534

子育て住宅の整備申請はお早めに

平成23年度から、県の「子育て理想郷“ふじのくに”地域モデル事業」を受け新設した「子育てファミリー住宅整備支援事業」ですが、県の事業終了に伴い今年度で終了となります。希望する人はお早めに役場保健福祉課まで申請をお願いします。来年度以降は、町で新規助成事業を創設予定です。概要が決まりましたらお知らせします。
問 保健福祉課福祉係　☎34－1937

平成26年から対象者拡大

平成26年1月からは、事業所得、不動産所得または山林所得を生ずべき業務を行うすべての人について、記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

なお、この記帳と帳簿書類の保存制度については、所得税の申告が必要ない人も対象となります。詳細は、国税庁ホームページもしくは下記へ。
問 下田税務署　☎22－0185
http://www.nta.go.jp

年末特別警戒を実施

下田警察署では12月1日から12月31日まで年末特別警戒を実施しています。

年末は多額の現金を持ち歩く機会が増え、ひったくりや空き巣、振り込め詐欺などの犯罪が増加する傾向にあります。注意しましょう。
問 下田警察署管内防犯協会
☎27－2766

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。
日　時　12月24日(火)
13時30分～
1人20分程度　団体不可
場　所　役場町長室
予約受付　12月16日(月)～20日(金)
問 まちづくり推進課　☎34－1924

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこの引き取り
日　時　12月11日(水)
11時45分～12時
場　所　役場前駐車場
問 町民生活課　☎34－1932

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。
日　時　12月13日(金)
問診・採血　9時～12時(要予約)
結果通知　エイズ検査　14時～17時
肝炎検査　約1週間後
場　所　賀茂保健所1階　相談室
問 賀茂保健所　地域医療課
☎24－2052

ジェネリック医薬品差額通知について

町国民健康保険に加入されている対象者に『ジェネリック医薬品に関するお知らせ』のハガキを通知します。

このハガキは、現在使用している医薬品をジェネリック医薬品（後発医薬品）に切り替えた場合に軽減できる自己負担額をお知らせするものです。

ジェネリック医薬品は複数存在する場合があり、価格も異なることからハガキに記載されている金額が実際の軽減額と異なる場合があります。また、お薬によってはジェネリック医薬品への切り替えができない場合がありますので、かかりつけの医師または薬剤師にご相談の上、使用してください。
問 町民生活課保険年金係
☎34－1932

1月10日は110番の日です

110番は、緊急通報専用電話です。

110番通報の注意点
①最初に何があったのか(110番した理由）を教えてください。
②110番は、すべて警察本部の「110番センター静岡」で受理されるため、市町名から説明してください。
③逃走車両がある場合は、ナンバーや車種、色などの特徴を教えてください。
④携帯電話での110番は、周辺の建物などを伝えてください。また、折り返し電話を掛けることがありますので、通話終了後も電源を切らないでください。

警察への要望や相談は、近くの交番・駐在所または下田警察署、相談専用電話「#9110」にお願いします。
問 下田警察署　☎27－0110

年末年始ごみ収集日とエコセンターへの持ち込み

年末年始、持ち込みごみの受付は大変混雑しますので、早めの処理を心がけるようご協力をお願いします。

問 町民生活課　☎34－1932
エコクリーンセンター東河
☎0557－95－7111

と　き	収集業務内容	持ち込みごみ受付時間 エコクリーンセンター東河
12月23日(月)	燃やすごみ（通常どおり）	8時15分～16時30分
12月24日(火)	粗大ごみ・金属類・乾電池	
12月25日(水)	燃やすごみ（通常どおり）	
12月26日(木)	びん類・埋め立てごみ	
12月27日(金)	燃やすごみ（通常どおり）	
12月28日(土)	**収集は休みです。**ステーションにごみを出さないでください。	休みです。**（持ち込みできません）**
12月29日(日)		8時15分～16時30分
12月30日(月)	燃やすごみ（特別収集）	
12月31日(火)	**収集は休みです。**ステーションにごみを出さないでください。	8時15分～11時
1月1日(水)		休みです。**（持ち込みできません）**
1月2日(木)		
1月3日(金)	燃やすごみ（特別収集）	8時15分～16時30分
1月4日(土)	**収集は休みです。**ステーションにごみを出さないでください。	休みです。**（持ち込みできません）**
1月5日(日)		8時15分～16時30分
1月6日(月)	燃やすごみ（通常どおり）	

ワーク・ライフ・バランスセミナー

日　時　1月22日(水)　13時～16時30分
場　所　沼津労政会館
（沼津市高島本町1-3）
対　象　企業経営者、人事労務担当者や従業員
定　員　50人　参加費無料
申　込　1月20日(月)までに、下記URLから所定の用紙を県労働政策課まで。
問 県労働政策課　☎054－221－2338
http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-210/index.html

明るい選挙啓発標語募集

明るくきれいな選挙の実現や投票への参加を呼びかける標語を募集します。（25文字以内、自作、未発表のものに限る）

応募資格　静岡県内に住所のある人
提出期限　12月25日（水）消印有効
応募方法　作品、住所、氏名、年齢、電話番号、学生は学校名・学年をハガキ、FAX、E-mailで下記まで。
問 県選挙管理委員会
E-mail　senkan@pref.shizuoka.lg.jp
☎054－221－2050 FAX054－221－2776

二人

Happy Wedding

笑顔の絶えない楽しい家庭を

想ちゃんと一緒に3人で

今年の1月に結婚式を挙げた宮川博さん、美代子さん夫婦。二人が出会ったのは2年前、共通の友人の紹介で知り合い、年が近かったこともあり話が弾み、交際がスタートしたそうです。

お互いに惹かれたところは、「何事にも手を抜かないところ」と博さん。美代子さんは「優しくて、頼りがいがあるところ」と恥ずかしそうに話してくれました。

プロポーズは、長野県の上高地で「この景色を今度は子どもを連れて見にきたいね」だったそうで、上高地のさわやかな景色が二人を後押ししてくれたようです。

一番うれしかったプレゼントは、博さんは「なにより手料理が一番うれしいプレゼント」だそうで、美代子さんは「買い物に行ったときに、サプライズでもらった時計です」と話してくれました。

5月には待望の愛娘、想(こころ)ちゃんが誕生。大喜びの博さんは、仕事が終わるとまっすぐに帰宅するようになり、休日は想ちゃんにベッタリだそうです。

家庭の将来像を、「月並みですが、家族3人健康で、笑顔の絶えない楽しい家庭を築いていきたい」と語る博さん。美代子さんも「3人が笑顔で健康に過ごせたらそれで満足です」と笑顔で話してくれました。博さん、美代子さん、想ちゃん、3人の笑顔がいつまでも続きますように。

【取材】島崎隆光さん(民間広報協力員)

宮川　博(ひろし)さん（39歳）
㈱宮崎商会

美代子(みよこ)さん（37歳）
（旧姓・山下　下田市出身）

ー田中ー
平成25年1月20日挙式

ちょっとひとこと

12月号をもって、稲葉修三郎さん連載「歴史の散歩道」が最終話を迎えました。豆州梨本宿からはじまり、御礼杉の由来や天城山隧道の開通、踊子と学生像完成の経緯など、自分の知らない発見の数々はどれも感慨深いものでした。一年間ご寄稿いただき、ありがとうございました。

1月号からは、新コーナー「夢」がスタートします。小学6年生または中学生が抱く夢について、目指すきっかけになった出来事や実現に向けての努力を紹介します。（k）

姉妹都市長野県白馬村通信

白馬産「粟」を献穀

今年度の新嘗祭が10月24日(木)に皇居において執り行われ、長野県代表として飯森地区の武田昭彦さんが生産した「精粟」が献穀されました。

当日は、武田さんご夫妻が皇居に精粟を持参し、献納されました。

写真上：献穀された「精粟」
写真下：武田昭彦夫妻

■発行　河津町役場　〒413-0595静岡県賀茂郡河津町田中212-2 ☎0558-34-1111　■編集　まちづくり推進課　■印刷 ㈲サン印刷
■河津町ホームページアドレス　http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■Eメール　info@town.kawazu.shizuoka.jp